

令和6年度第3回当別町地域公共交通活性化協議会議事概要

1 開催日時及び開催場所

日時: 令和6年12月24日(火)11:00~12:00

場所: 当別町役場第2庁舎 2階会議室

2 出席委員

別紙委員名簿のとおり

3 協議会の概要

≪次第2 報告事項≫

(1)当別町コミュニティバスの令和6年度上半期の実績報告について

資料1に基づき事務局より説明した。

【質疑】

経亀副会長: 説明の中にあった出前講座は何回実施し、どのような効果があったのか。

事務局: 出前講座は3回実施し、効果については分析中である。

≪次第3 協議事項≫

(1)令和6年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(案)について

資料2-1、資料2-2、資料2-3に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

(2)令和7年4月1日の路線再編案について

資料3に基づき事務局より説明した。

【質疑】

経亀副会長: 青山線はデマンド化するとのことだが、出前講座を実施して、利用促進を図ってほしい。

事務局: 青山線沿線エリアの住民の方はデマンドバスの利用方法を知らない場合が多いと思われるので、こちらから積極的に出前講座の実施を促す予定である。

岡部会長: 道内各地でもデマンド型のバスが増えている状況であるが、認知度が上がらず利用者が伸びていない地域もあるため、当別町でも利用促進をしっかりと実施していきたいと考えている。各委員の皆様にも周知にご協力いただきたい。

岡部会長: 今後の話だが、医療大学の移転に伴い、バス路線の見直しは状況に合わせて実施する必要がある。今後は、町内に住む学生が徐々に減少することも考えられ、当別町として対策も実施するが、委員の皆様からも提案があれば聞かせていただきたい。

(3)当別町地域公共交通計画の変更について

(4)当別町地域公共交通利便増進実施計画の変更について

資料4、資料5に基づき事務局より説明した。

【質疑】

経亀副会長：グーグルマップとの連携とお試し乗車券について、実施時期が後ろ倒しになっているが、理由はあるか。

事務局：グーグルマップについては、既に GTFS-JP を活用した連携は実現しておりますが、今後 GTFS-RT の連携を目指しているが、バスの位置情報についてはとナビにて発信している状況であり、費用対効果や導入タイミングについて、引き続き検討が必要となるため実施時期を変更する。また、お試し乗車券については、運行事業者との調整が完了しておらず、予算や準備の関係から実施時期を変更したい。

《次第3 その他》

(1)令和6年度における自動運転バス実証運行の実績について

資料6に基づき事務局より説明した。

【質疑】

岡部会長：昨今の運転手不足という課題から、自動運転バスについてのスピード感が上がっているが、国土交通省としても前向きに進めていると思うがどうか。

経亀副会長：上土幌町や千歳市等、道内でも取組が加速している状況である。予算や技術の問題もあるが、運転手不足という課題解決に向けて、多面的に施策を進めている。

岡部会長：運行事業者の下段モータース様としてはどうか。

下段会長：運転手については、国や町の免許取得の補助制度もあり、少しの人員不足にとどまっている状況だが、事務員を含め、全体的に人員不足が深刻な状況である。

(2)札幌運輸支局からの情報提供について

資料7に基づき運輸支局より説明した。

【質疑】

質疑等なし

(3)今後のスケジュールについて

資料8に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

以上